

# 13. 東京都北区飛鳥晴山苑地域包括支援センター

北区の高齢者の現状として令和6年3月現在で総人口357,766人、高齢者人口84,703人で高齢化率が23.7%である。後期高齢者人口は、49,540人（高齢者人口に占める割合58.5%）で前期高齢者人口を上回っている。高齢者のみ世帯は、47,741世帯（令和5年10月1日現在）のうち高齢者単身世帯33,999世帯（71.2%）となっている。東京都23区内でも高齢化率3番目に高い区となっている。当センターエリアの総人口22,952人、高齢者人口5,529人、高齢化率24.1%（令和6年3月現在）である。当センターエリアでは若い世代が増加傾向であり高齢者人口はわずかであるが減少はしつつも後期高齢者数は3,146人で57.8%が後期高齢者となる。認知症発症率の高まる高齢者が増える状況化で介護予防・フレイル予防の啓発、認知症予防の取り組みを積極的に地域に出向いて行った。令和5年度は、主に医療職が自主グループ団体やシニアクラブに向け介護予防、健康ミニ講座など実施することでよりネットワーク強化に繋げることができた。昨年度に続き地域に高齢者の通いの場がないエリアへ資源開拓の為、介護予防体操イベントや地域ヒアリングを実施した。当センターの活動状況をホームページの掲載や町会・自治会の掲示板を通して高齢者ご本人やご家族に向けた「高齢者の相談窓口」「介護予防体操教室」「オレンジカフェ」「高齢者サロン」等の取り組みについて情報発信を行った。

## 1. 介護予防ケアマネジメント事業

### ① 地域支援事業

介護予防ケアマネジメント事業の取組として介護予防拠点施設（社会福祉協議会）と高齢者の方が住み慣れた地域で元気で自立した生活を過ごせるよう介護予防に関する取り組みなど情報交換、共有し連携を図った。今年度から「介護予防で元気はつらつサロン」を全6回開催。保健師・看護師等により当センターエリアの高齢者がバランスよく参加出来るよう会場にも配慮しながら実施した。また、参加者が継続的に日々運動する意識や運動する機会が持てるよう情報を発信することが出来た。

表1. 地域支援事業参加人数

対象者・自主活動	事業名	実施件数
二次予防対象者	通いの場立ち上げ教室	30件
	介護予防通所事業	7件
一次予防対象者	介護予防で元気はつらつサロン	84名
	(6回開催)	
介護予防活動対象者	自主グループ活動団体	19団体

表1.「通いの場立ち上げ教室」事業は、北区全域の高齢者を対象に前期、後期と年2回開催。各回とも約3カ月間週1回の介護予防教室を受講。参加者が継続して介護予防が行えるよう当苑内の「リハビリデイあすか」の協力を得て後方支援に取り組んだ。顔見知りの住民同士がグループを作り地元で体操が出来る自主グループ支援を行った。

### ② 介護予防支援事業

介護予防ケアプラン作成件数は前年度3,059件だった。

表2. 要支援1・2（ケアプラン作成件数）実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	136	131	130	132	128	131	132	128	130	131	128	124	1,561
要支援2	114	111	107	106	102	97	97	99	101	105	105	108	1,252
合計	250	242	237	238	230	228	229	227	231	236	233	232	2,813

## 2. 総合相談支援事業

表3-1. 総合相談支援件数（延べ）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規件数	17	11	8	10	8	8	12	16	8	10	5	7	120
全体件数	473	552	482	522	578	549	491	425	429	330	438	433	5,702

表3-2. 相談内容別件数（延べ）

①介護保険制度・サービスに関する事	3,513
②施設入所に関する情報提供等	105
③経済的問題に関する事	93
④医療・保健に関する事	965
⑤認知症等、精神疾患に関する事	388
⑥成年後見制度に関する事	51
⑦虐待（疑い含む）に関する事	231
⑧保健福祉制度・サービスに関する事	437
⑩ケアマネ支援	251
⑪その他	2,402
合計	8,436

※コロナ禍で増加傾向であった高齢者虐待の相談・通報件数は、前年度と比較して減少傾向であった。しかし、高齢者の相談支援では、ご家族への複合的な支援も必要とされるケースが増加している。

精神疾患がある養護者やヤングケアラーが親の日常生活の介護による介護負担が増し、子供の学業等に影響を及ぼしている問題からスクールソーシャルワーカーから相談・連携するケースもあった。北区では「子ども家庭支援センター」にヤングケアラーコーディネーターが配置される為、今後地域包括支援センターとの連携を強く求められている状況である。

**表4. 委託事業実績**

事業名	回数	実施月
<b>連絡会・会議</b>		
高齢者あんしんセンター長会	2	9・R5.2月
地域包括支援センター連絡会	12	4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, R5. 1, 2, 3月
社会福祉士連絡会	1	5・9・1月
主任ケアマネ連絡会	3	6・10, 2月
看護職連絡会	3	7・11・3月
生活支援体制整備事業連絡会	5	4, 6, 9, 1, 3月
滝野川圏域地域包括支援センター連絡会	5	4・6・9・12・3月 (第4木曜日)
事務担当者連絡会	1	4, 8, 12月
介護予防事業担当者連絡会	3	5・10・3月
介護予防事業評価検討会	1	12月
認知症事業連絡会	2	10・3月
認知症カフェ連絡会	1	1月
<b>総合相談支援事業</b>		
家族介護者教室, 家族介護者リフレッシュ事業	2	6月9月
認知症サポーター養成講座	2	4月8月
認知症サポーター養成講座(事業者向け)	2	6月1月
認知症サポーター養成講座(圏域)	1	9月
認知症サポーターステップアップ&交流会(3包括合同)	1	2月
地域の担い手づくり講演会	1	6月
地域見守り支えあい活動講演会	1	3月
おたがいさまネットワーク協力団体研修会	1	10月
ふれあい交流サロン(ひだまりサロン)	21	4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, R5. 1, 2, 3 (第1・3水曜日開催)
ふれあい交流サロン(さくらのしずくカフェ)	12	4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, R5. 1, 2, 3(第2火曜日開催)
介護予防で元気はつらつサロン	6	5月8月11月3月
オレンジカフェ(認知症カフェ・物忘れ相談含む)	12	4, 5, 6, 7, 8, 10, 11, 12, R5. 1, 2, 3月
<b>在宅医療・介護連携推進事業</b>		
北区在宅ケアネット(多職種連携研修会)	2	11月2月
<b>権利擁護事業</b>		
虐待対応スキルアップ研修	2	5月10月
<b>包括的・継続的ケアマネジメント事業</b>		
令和5年度北区介護支援専門員現任研修	4	5月6月7月8月
北区おたがいさま地域創生会議	2	7月, 3月
地域包括支援センター運営協議会	2	7月, 3月
地域ケア個別会議/介護予防のための地域ケア個別会議	3	8月, 12月, 3月
地域包括ケア連絡会(圏域・地域ケア会議推進会議・協議体2層)	1	11月
地域包括ケア連絡会(単独)	2	2月
<b>その他</b>		
オレンジわんわんパトロール隊交流会	1	11月
北区西ヶ原3町会合同防災訓練(西部、西谷戸、南谷戸)	中止	10月(雨天の為)
情報セキュリティ研修	1	3月
ひだまりフィットネス(自主グループ活動支援)	毎週	火曜日、金曜日
GH運営推進会議・地域密着DS運営推進会議	5	7月、11月、12月、3月
認知症啓発活動	1	9月
地域交流活動(滝野川東自治会連合会運動会等)	2	5月、10月、19日
飛鳥晴山苑 地域交流会	1	12月
自主グループ立ち上げ支援	9	1回/7月～3月